



経営戦略方針 (2019～2022) 取り組み実績

豊中市

令和5年(2023年)10月

戦略指標の目標達成状況

5つの戦略に基づく戦略指標の目標達成状況は下記のとおりです。
目標未達成の項目につきましては、分野別計画・行政評価等に基づき、PDCAサイクルに沿って引き続き取組みを進めていきます。

戦略指標	項目数	目標達成数	目標未達成数
生産性・成果向上戦略	5	5	0
人・組織づくり戦略	4	4	0
財務戦略	5	4	1
共感・共創戦略	4	4	0
未来への投資戦略	5	4	1

1. 生産性・成果向上戦略

デジタルを活用した市民サービスの利便性・快適性の向上、ワークスタイルの変革などを積極的に推進していきます。

指標	現状（令和元年度）	令和4年度目標	目標達成状況	期間中の主な取組み
● オンライン申請の割合	● 2.8%	● 100%【達成】	● 100%	<ul style="list-style-type: none"> オンライン申請可能業務数 908業務（R5.3） マイナポータルを通じた転出届・転入予約・子育て・介護関係のオンライン申請開始
● キャッシュレス決済の割合	● 5%	● 100%【達成】	● 100%	<ul style="list-style-type: none"> 公民館や窓口においてキャッシュレス決済を実装 住民票の写しの請求等各種手数料納付で電子決済を導入 電子申込システムや公共施設予約システムに電子決済機能を実装 市税や保険料等の納付でスマートフォン決済を導入 豊中市内の加盟店舗で利用できるデジタル地域ポイント「マチカネポイント」を導入
● web会議の実施数	● 2回	● 利用拡大【達成】	● 利用拡大 実施体制の整備 (全部局対応)	<ul style="list-style-type: none"> すべての課にインターネット専用端末配備しリモート会議等が可能な環境整備完了 本庁舎会議室にWEB会議用機器を設置 職員端末で内部会議等を実施可能なよう庁内web会議システムを内製
● 時間外勤務時間数／人・月	● 7.5時間／人・月	● 減少【達成】	● 6.8時間／人・月	<ul style="list-style-type: none"> テレワーク、時差出勤の実施 事業のあり方を見直すとともに、業務量に見合った職員配置を図り、ワークライフバランスの実現に向けた職員体制を構築
● 社会情勢に応じたサービスの見直し	—	● 10業務以上【達成】	● 10業務見直し	<ul style="list-style-type: none"> スマートとよなかプロジェクト※の実施 支援サービス提供手法の見直し 10事業

※スマートとよなかプロジェクト...「経営戦略方針」に基づく取組みを推進するための、市民サービスの向上に主眼をおいた新たな事務事業の見直し

2. 人・組織づくり戦略

経営戦略を実行・実現するための新たな人材マネジメントを推進し、組織の活性化につなげます。

指標	現状（令和元年度）	令和4年度目標	目標達成状況	期間中の主な取組み
● 総人件費比率（経常収支比率構成割合）	● 26.9%	● 減少【達成】	● 26.2%	<ul style="list-style-type: none"> ・ テレワーク、時差出勤の実施 ・ 事業のあり方を見直すとともに、業務量に見合った職員配置を図り、ワークライフバランスの実現に向けた職員体制を構築 ・ 育児休業中の職員に自主研修（任意のEラーニング）の受講機会を提供 ・ 育児休業復帰予定者向け交流研修を実施 ・ 女性活躍推進法に基づく新・特定事業主行動計画（R3～R7）を実行 ・ 子育て部分休暇の創設 ・ 妊娠・出産の申し出をした男性職員に対して所属長の面談実施 ・ 育休等取得計画書の作成
● 管理職比率	● 9.8% （平成31年4月1日現在）	● 減少【達成】	● 9.1% （令和4年4月1日現在）	
● 管理職の女性比率（%）	● 23.4% （平成31年4月1日現在）	● 上昇【達成】	● 24.2%	
● 男性の育児休業取得率	● 7.9%（平成30年度）	● 上昇【達成】	● 29.0%（令和3年度実績）	

3. 財務戦略

コロナ危機に対応した「中期財政計画」の見直しを行うとともに、中長期的視点をふまえた財務マネジメントを行います。

指標	現状（令和元年度）	令和4年度目標	目標達成状況	期間中の主な取組み
● 経常収支比率（決算）	● 91.4% （令和元年度中核市：92.8%）	● 中核市平均程度【達成】	● 令和4年度:92.5% 令和3年度:84.9% 令和2年度:90.8% （参考：中核市平均 令和4年度92.3%（暫定値） 令和3年度88.7% 令和2年度92.7%）	<ul style="list-style-type: none"> 中期財政計画の改定を行い、コロナを乗り越え、都市の発展成長を促す好循環につながる効果的な投資を継続する財政運営の道筋を提示 中期財政計画において、税収等向上の取組みや市有財産の有効活用など改革方向性別の創出目標額を提示 中期財政計画上で、従来からの課題である社会保障関係経費の増大・公共施設等の老朽化への対応を提示 「コロナ後」に向けての本市の財政課題とその対応として、令和4年度から令和7年度を危機克服・発展期と位置づけ、「創る改革」を継続し、財源創出・投資・変革の好循環を強化する道筋を提示 寄附専用ポータルサイトを運用し、クラウドファンディングを10件実施。 税データの分析により、税収向上につながるポイントを見出し、施策方向性の検討、結果の庁内提供を行った（9テーマの分析を実施）
● 財政調整基金積立金残高	● 60億円	● 50億円ラインを維持【達成】	● R4年度残高：128億7,089万円	
● ストックベースのプライマリーバランス	● 黒字	● 黒字を維持【達成】	● 黒字	
● 市税収納率（市税現年度分、繰越し分）	● 99.2%、28.1%	● 99.5%、36.0%【未達成】	● 市税収納率： 現年課税分99.4% 滞納繰越し分32.2%	
● 市税収入	● 708億円	● 令和4年度から増に転じる【達成】	● 717億円	

4. 共感・共創戦略

多様な主体と新たなまちの魅力や地域の価値を共に創り、豊中の魅力を高めます。また、イベントやSNSを通して豊中の魅力や情報を発信、豊中に関わる機会を創出し、まちの活性化を進めます。

指標	現状（令和元年度）	令和4年度目標	目標達成状況	期間中の主な取組み
● プレスリリース採用件数	● 93件	● 増加【達成】	● 141件 （令和2年～4年度平均件数）	<ul style="list-style-type: none"> ・ リニューアル広報誌の発行 ・ 民間専門人材（アドバイザー）の受入れ ・ SNSを活用した情報発信の充実 ・ 公式LINEにリッチメニュー導入 ・ 民間企業や学校等との連携事業の実施 ・ 吹田市と柿ノ木配水場の共同化 ・ 隠岐の島町と森林環境保全に関する自治体間連携協定締結 ・ 連携協定 36協定締結（令和4年度までの累計、災害協定を除く） ・ NATS4市で同様の仕様のバイオマスプラスチック製ごみ袋を制作する等、共同して啓発を実施 ・ 千里中央公園再整備の実施 ・ 原田緩衝緑地整備事業の推進 ・ 市長ふれあいトークの実施 ・ ストリートピアノの巡回やコンサートの開催、市の魅力を発信するインスタグラムの運用など、本市の魅力を発信 ・ 子どもの基礎体力向上をめざした「とよなかキッズ！あそび&スポーツ☆ぷろぐらむ」を大学と連携を図り、市内4小学校において実施 ・ 市公式インスタグラムで豊中の高校、大学で活躍する「学生」や公共交通機関の「のりもの」を紹介
● SNSでのフォロワー数	● 13,158	● 22,000【達成】	● 67,601	
● 公民学連携件数	● 18件	● 増加【達成】	● 33件	
● 今後も住み続けたいと思う市民の割合	● 85.0%	● 上昇【達成】	● 86.5%（令和3年度市民意識調査）	

5. 未来への投資戦略

少子高齢化・人口減少に向けた対応、南部地域活性化に向けた取組みへ重点的に投資し、都市の維持・発展・成長につなげます。

指標	現状（令和元年度）	令和4年度目標	目標達成状況	期間中の主な取組み
● 年少人口（14歳以下）割合	● 13.7%	● 維持【達成】	● 維持（令和5年4月1日現在13.5%）	<ul style="list-style-type: none"> ・ カタログギフト「とよなかっ子スマイル」の実施 ・ 児童相談所設置準備 ・ 子どもを守る地域ネットワーク会議や子どもの相談支援ネットワーク会議の開催 ・ 令和5年3月「子どもの支援情報一元化システム」本稼働 ・ 令和5年2月に南部地域の新たな拠点となる施設として、庄内コラボセンター「ショコラ」を開設 ・ 令和5年4月に「庄内さくら学園」開校 ・ 令和5年4月に「はぐくみセンター」設置 ・ 保育所の新規整備や幼稚園の認定こども園化等により保育定員を確保 ・ とよなか保育士助成金の募集を実施し、新たな保育人材を確保 ・ タブレットドリルの活用 ・ 採点支援システムの導入 ・ 全小中学校で1教科以上、教科担任制を実施 ・ 薬局内にデジタルサイネージを設置して健康・医療・介護の市政情報を発信し、地域医療推進に関する啓発を強化 ・ リハビリテーション専門職によるアセスメント支援訪問と通所・訪問型短期集中サービスを全市域で展開
● 南部地域の年少人口（14歳以下）割合	● 10%	● 増加【達成】	● 10%	
● 保育所等待機児童数	● ゼロ	● 維持【未達成】	● 9人（令和5年4月1日現在）	
● 教育・保育環境が充実しているまちだと思う市民の割合	● 40.7%	● 増加【達成】	● 46.5%（令和3年度市民意識調査）	
● 健康寿命	● 83.9歳（女）79.9歳（男）（平成29年度）	● 延伸【達成】	● 84.6歳（女）80.4歳（男）（令和2年度）	